

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 岡山市立浮田小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他（ ）

所在地 〒709-0621
 岡山県岡山市東区沼 1 7 2 5

E-mail ukitas@city-okayama.ed.jp

Website <http://www.city-okayama.ed.jp/~ukitas/>

児童生徒数 男子 83 名 女子 96 名 合計 179 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☐ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☐ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☐ 防災
- ☒ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☒ そのほか（歴史学習、地域学習、地域交流）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

<1年生>昔遊びにチャレンジしよう

1年生が生活科の学習で竹馬やこま回し、あやとり、けん玉などの昔遊びにチャレンジしてみたが、難しくて上手にできなかった。何とか上手になりたいという気持ちがあり、昔遊びの名人である地域のお年寄りに遊び方のコツを教えていただいた。当日、教えていただいた方々に、できた喜びや感謝の気持ちを言葉で伝えた。後日、嬉しかった気持ちを手紙に書いて、読んでいただけるようにもした。

<2年>2年生祭りをしよう

1学期にお客さんとして招待してもらった浮田フェスティバルを思い出しながら、2年生祭りを計画した。1年生を招待して楽しんでもらうことをめあてに、浮田フェスティバルで遊んだ経験を生かして体育館の中に7つのコーナーを作って取り組んだ。1年生以外にも先生や保護者などにも参加してもらった。秋の生活科見学に続いて1・2年生は仲よく交流できた。

<3年>浮田の自慢をしよう

地域でぶどうを栽培している農家の人に協力していただいて、ビニールハウスや選果場を見学した。通学路などで普段目にしている身近なぶどうのビニールハウスであるが、そこでは農家の方が工夫したり努力したりしながらぶどうを栽培していることを学習し、壁新聞にまとめて全校児童に発信することができた。

<4年>ともに生きる

国語科の学習「だれもが関わりあえるように」をきっかけに目や耳の不自由な人が生活しやすいようにいろいろな工夫がしてあることを知ったり、点字体験をしたりして体の不自由な人についての理解を進めていった。学区にある福祉施設を訪問し、リコーダー奏や歌を披露したり、高齢者の方と交流したりすることで自分たちに何ができるか、何を大切にしていかなければならないか考えることができた。学んだことを壁新聞にまとめ異学年の人に発信した。

<5年>お米作りを体験しよう

地域の方からお借りしている学習田で、苗を手で植える田植えと鎌を使つての稲刈りや稲の天日ぼしの体験をした。収穫した米をバザーで販売したり、学習したことを新聞にまとめて掲示したり、学習発表会で保護者に向けて発表したりした。1月の参観日には、おにぎりパーティーを計画し、お世話になった地域の方を招待し、親子で作ったおにぎりを食べていただいたり、感謝の気持ちを言葉や手紙で伝えたりすることができた。

<6年>浮田歴史探検隊

1学期は浮田学区の地域の方から浮田の歴史を学び、実際に貝塚の跡や古墳などを見学することで、社会科の歴史学習で学んだことが具体的なものとなった。保護者にも呼びかけ、一緒に見て学ぶことができたこともよかった。2学期は、浮田学区で発見された江戸時代の俵約令の立て札を見せていただき、社会科の学習とつなげて学ぶことができた。地域の歴史や地域の宝を運動会の組体操で表現し、保護者や地域の方へ浮田学区のよさを発信した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）